

## 平成 25 年度防災事業実績について

## 1. 非常用食糧備蓄の整備

(決算見込 飲料水 688 千円 食料 1,029 千円)

## 食糧及び生活必需品備蓄

区分	購入数	25 年度末	目標値
乾パン・クラッカー(食)	4,200	25,760	70,000
アルファ米(食)	1,600	10,950	31,700
粉ミルク(回)	960	1,680	—
飲料水(500ml)(本)	8,400	8,400	—
毛布(枚)	—	15,827	—
紙オムツ(大人・小人)(枚)	—	8,201	—

## ※目標値の考え方

平成 26 年 1 月 1 日現在 人口 66,218 人 目標値算出の基となる 人口 66,200 人	避難者を全人口の 30%とし、熱源使用不能状態が 2 日続く想定で必要とされる初期応急食糧数量 (2 日間の内最初の 1 食は、発災直後であり考慮せず、2 日で 5 食とした。) 99,300 食に帰宅困難者対応分 2,400 食 (800 人×3 食) を加え合計 101,700 食を備蓄目標に設定。【飲料水・米・生活必需品については、麒麟ビール始め 14 事業所と協定】
---	--

## 2. 耐震診断・耐震改修費補助事業

(決算見込 診断 1,575 千円 改修 8,949 千円)

## ■耐震診断

25 年度	
件数	執行額
35 件	1,575 千円

## 実績

年度	件数
平成 22 年度	19 件
平成 23 年度	60 件
平成 24 年度	30 件

## ■耐震改修

25 年度	
件数	執行額
9 件	8,949 千円

年度	件数
平成 22 年度	2 件
平成 23 年度	15 件
平成 24 年度	8 件

■耐震シェルター・防災ベッド購入補助 補助申請なし

## ■耐震改修相談会

とき：平成 25 年 1 月 29 日 (金) 午前 10 時～午後 5 時

相談者数：3 名

## 3. 防災講演会の開催

とき：平成 26 年 3 月 2 日 (日) 午前 10 時～11 時 45 分

会場：清洲市民センター ホール

内容：「自衛隊の災害活動と清須市の防災」

講師 陸上自衛隊 第 35 普通科連隊 第 3 中隊長 永門 政巳 氏

参加人員 約 280 名

## 4. 地域の自主防災訓練実績 (3 月 4 日現在)

## ■西枇杷島地区

実施町内会等 ・ ・ 43 町内会  
 ブロック合同実施 ・ ・ 11 ブロック  
 (雨天中止 1 件【1 町内会】)  
 参加者 ・ ・ 1,213 人

## ■清洲地区

実施町内会等 ・ ・ 24 町内会  
 ブロック合同実施 ・ ・ 12 ブロック  
 参加者 ・ ・ 1,050 人

## ■新川地区

実施町内会等 ・ ・ 15 町内会  
 ブロック合同実施 ・ ・ 9 ブロック  
 参加者 ・ ・ 1,220 人

## ■春日地区

実施町内会等 ・ ・ 6 町内会  
 ブロック合同実施 ・ ・ 3 ブロック  
 (雨天中止 2 件【2 ブロック・5 町内会】)  
 参加者 ・ ・ 431 人

【主な訓練内容】・ ・ 避難訓練、初期消火訓練、AED を使用した救命訓練、三角巾による応急手当、手づくりハザードマップ作成、図上訓練、炊き出し訓練、簡易担架を活用した救急訓練 など

## 5. 自主防災組織強化事業実績

(決算見込 ハード 2,377 千円、ソフト 0 千円、消火器 4,024 千円)

○防災資機材購入補助(ハード事業)

12 ブロック・ ・ 発電機、リヤカー、炊き出しセット、ヘルメット、救急箱 他

○自主防災組織活性化事業(ソフト事業)

利用実績なし・ ・ 地域ハザードマップの作成、防災士の資格取得、防災センターでの体験学習

○消火器等の購入補助

申請 43 件 ・ ・ 消火器、消火器格納箱の購入、消火薬剤の詰替え

## 6. 災害協定の締結状況

平成 25 年 3 月～平成 26 年 2 月の災害協定締結件数 7 件

- 食料・生活必需品関係 ・ ・ 1 件 (株)エースベーキング
- 重機類の調達 ・ ・ 2 件 瀧富工業(株)、(株)レント名古屋営業所
- 電気の保安 ・ ・ 1 件 一般財団法人中部保安協会名古屋支店
- 防疫活動 ・ ・ 1 件 公益社団法人愛知県ペストコントロール協会
- 相互応援協定 ・ ・ 2 件 愛知県内市町村 (一般廃棄物処理及び下水処理) 宮城県東松島市

## 7. 西春日井二市一町防災講演会の開催 (北名古屋市・豊山町と共同開催)

とき：平成 26 年 2 月 22 日 (日) 午後 6 時 30 分～8 時 30 分

会場：北名古屋市 健康ドーム アリーナ

内容：「あの日を忘れず ともに未来へ ～東松島一心～」

講師 宮城県東松島市 復興対策本部 市民生活部長 大友 利雅 氏

参加人員 約 1,500 名